

デリバリーうき

おいしそうなイチゴがいっぱい！



自然の恵み・収穫の喜びを体感

5月26日に行われたイチゴ狩りには、児童25人、保護者13人が参加。楽しみながら、自然の恵み・収穫の喜びを肌で感じてもらうと、今回初めて実施したものです。児童たちは保護者と手をつないで、村上和義さんが松橋町竹崎に所有するハウス（約23a）へ移動。村上さんがイチゴのもぎ方を説明した後、各自で持ってきたミニバケツを片手にイチゴ狩りをスタートしました。初めは慣れない手つきだった参加者たちも次第に要領がよくなり、バケツはいつの間にか満杯に。中には「おいしい」「あまーい」と言いながら試食ばかりする子もいました。

イチゴの香りに包まれ、参加者たちは自然の恵みと人の温かい心に感謝することができたようです。

強いぞ！ 当尾クラブ

6月3日、4日に三角B＆G海洋センターと青海小体育館で行われた大会には市内13チームが出場し、他を寄せ付けない強さで当尾クラブが優勝しました。また、中本春香さん（当尾クラブ）、木村真弓さん（三角小）、井住優花さん（河江小）、澤井友莉江さん（松橋小）の4人が優秀選手に選ばれました。



優勝した当尾クラブの部員たち

民生委員児童委員信条を読み上げる委員たち



民生委員児童委員連絡協議会の全体研修会 民協活動促進に向けて

5月31日、宇城市民生委員児童委員連絡協議会（直江定信会長）の全体研修会が不知火公民館で開かれ、委員など約150人が参加しました。直江会長が「今回は5町のいい所をお互いに取り入れらるようなプログラムにした。民協活動促進のため勉強していただきたい」とあいさつ。基調講演では阿曾田清市長が「宇城市の目指すまちづくり」と題して講演しました。また、県レクリエーション協会によるダンスの披露や、5町の委員による単位民協活動の報告などがありました。

そろいのジャンパーを着た宇城市環境対策委員



宇城市環境対策委員会設立総会 環境美化促進へ

5月30日、市民の生活環境に対する意識の高揚に努めるとともにリサイクル事業の円滑な推進を図るため、「宇城市環境対策委員会」の設立総会が不知火公民館で開かれました。委員会は環境問題に熱意や見識がある各地区の推薦者たちで構成。会長には蔵田剛さん（松橋町西下郷）、副会長には林孝雄さん（三角町三角浦）、塚本克也さん（不知火町高良）、緒方孝夫さん（小川町南海東）、桑田廣

伸さん（豊野町糸石）がそれぞれ選出されました。

活動方針として次について検討、実施することとしています。▼分別収集の指導に関すること▼環境美化に対する提案および活動に関すること▼ごみ減量対策に関すること▼環境美化に関する市行政との連絡、調整に関すること▼その他委員会の目的達成に必要な事項

市役所庁舎別棟建設工事の安全祈願祭 よいよスタート

5月23日、建設現場となる市役所北側駐車場で行われ、工事関係者など約20人が出席しました。祝詞があげられた後、鍬入れの儀、玉串奉奠（たまぐしほうてん）などが行われ、工事の安全を祈願。庁舎別棟は、鉄筋コンクリート造3階建て延べ



鍬入れをする阿曾田市長

床面積2,849.46㎡で、1階は複数の会議室、2階・3階を議会関係のスペースとした施設。平成19年3月下旬に完成する予定です。

三角町民体育祭 体を動かして爽快な汗を流そう

6月11日に三角グラウンドであり、地区ごとに編成したチームで、園児から高齢者まで、さわやかな汗を流しました。団体なわとびや年齢別リレーなどの種目があり、成績は大口が優勝、矢崎が準優勝、田井浦が3位でした。



むかでリレーの参加者たち